

## 製品安全データシート

## 1. 製品等及び会社情報

## 1.1 製品の特定

製品名： ミクロン シリコングリース  
用途： 潤滑用・シリコングリース  
使用上の注意： 上記用途以外には使用しないこと。  
下水等に排出しないこと。

## 1.2 会社情報

会社名： 株式会社ユーエスシー  
住所： 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1番1  
担当部門： 営業1部  
電話番号： 042-351-0011 FAX番号： 042-351-0010  
作成者： e-mail：  
改定日： 2024年 2月21日

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

- 水生環境有害性 短期（急性） 区分3
- 水生環境有害性 長期（慢性） 区分3

※上記に表記のないものは「区分に該当しない」又は「分類できない」

## GHSのラベル要素

## シンボル

なし

## 注意喚起語

なし

## 危険有害性情報

- 長期継続的影響によって水生生物に有害

## 注意書き

## 安全対策

- \*使用前にラベルをよく読むこと。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- \*上記用途以外には使用しないこと。
- \*使用前に取扱説明書を入手すること。
- \*粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- \*取扱い後は手をよく洗うこと。
- \*この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- \*環境への放出を避けること。

## 応急措置

- \*ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当を受けること。
- \*漏出物を回収すること。

## 保管及び廃棄方法

- \*子供の手の届かない所に施錠して保管すること。
- \*容器の保存は、日光を遮断し、必ず密栓し、温度40℃以上になる所、水周りや湿度の高い場所には置かないこと。
- \*容器の廃棄の際は、中身を使い切ってから捨てること。
- \*内容物や容器を廃棄する場合は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

## 3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

含有成分及び含有量

| 成分名・化学名  | 含有量 mass% | CAS No.   | 化審法No. | 安衛法No.   | PRTR 法No. | 毒劇法No. |
|----------|-----------|-----------|--------|----------|-----------|--------|
| シリコングリース | 100       | 非公開       | 非公開    | 非該当      | 非該当       | 非該当    |
| りん酸トリトリル | 1未満       | 1330-78-5 | 3-2613 | 626の3 ※1 | 非該当 ※2    | 非該当    |

注) 化審法No. 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報公示整理番号

安衛法No. 労働安全衛生法（安衛法）第57条の2第1項政令指定物質の政令番号

※1：2024年4月1日施行

PRTR 法No. 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR 法）対象化学物質の政令番号

※2：りん酸トリトリルは、含有量の関係で非該当

毒劇法No. 毒物及び劇物取締法の政令番号

#### 4. 応急措置

- 眼に入った場合： 清浄な水で瞼の裏まで15分以上洗眼し、異常があれば医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合： 水と石鹸で付着した部分を洗う。
- 吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布などで被い、保温して安静に保ち、必要なら医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。直ちに医師の診断を受けること
- 

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤： 水（噴霧）、炭酸ガス、泡、粉末
- 消火方法： ・ 初期の火災には、粉末、炭酸ガス等を用いる。  
・ 大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。
- 

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項
- ・ 適切な保護具を着用する。
  - ・ 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。
- 環境に対する注意事項
- ・ 安全を確認してから、流出防止の措置をとる。環境への放出を避けること。
- 除去方法
- ・ 全ての着火源を取り除く。漏出物を回収すること。水路、下水道、地下または密閉された場所へ流入を防ぐ。布等の吸収材で拭き取る。残った汚染を除去するために床をよく清掃すること。
- 

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

##### 技術的対策

- ・ 眼及び皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具を着用する。
- ・ 取扱い後は手洗い、洗眼を十分に行なう。作業着に付着した場合は着替える。

##### 注意事項

- ・ 使用前に取扱い説明書を入手すること。使用中は飲食や喫煙をしないこと。取扱い後は手をよく洗うこと。環境への放出を避けること。排水路に流してはならない。

##### 安全取扱い注意事項

- ・ 常温で取扱うものとし、その際水分、きょう雑物の混入に注意する。妊娠中/授乳期中は接触を避けること。ミストや蒸気を吸入しないこと。

##### 保管

##### 適切な保管条件

- ・ 施錠して保管すること。容器は密栓し、直射日光の当たらない涼しく乾燥した場所に貯蔵する。
- 

#### 8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策： ・ ミストが発生する場合は発生源の密閉化、又は排気装置を設ける。  
・ 取扱い場所の近辺に洗眼及び身体洗浄の為の設備を設ける。
- 管理濃度： 未設定
- 許容濃度： 未設定：日本産衛学会（2008年度版）、ACGIH（2008年度版）
- 保護具： 呼吸用保護具： 通常、呼吸用保護具は必要ない。  
眼の保護具： 側板付安全眼鏡又はゴーグルを着用すること。  
保護手袋： 保護手袋を着用すること。  
保護衣： 適切な保護衣を着用すること。
- 

#### 9. 物理的及び化学的性質

- 外 観： ベージュ色グリース状
- 揮発性： 引火点： >100℃
- 爆発限界： 上限%：有用な情報なし 下限%：有用な情報なし
- 溶解度 水： 不溶 密度（25℃）： 1.05
- 流動点：
- 

#### 10. 安定性及び反応性

- 可燃性： 有り
- 発火性(自然発火性、水との反応性)： なし
- 酸化性： なし
- 自己反応性・爆発性： なし
- 安定性： 安定
- 反応性： 強酸化剤との接触を避ける
- 危険有害性分解生成物： 加熱又は燃焼により下記の分解生成物を発生する可能性がある。

一酸化炭素、二酸化炭素等の酸化炭素類、不完全燃焼により生成する微量の炭素化合物。二酸化ケイ素。  
ホルムアルデヒド

---

1 1. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

リン酸トリトリル

急性毒性：経口LD50 ラット 5190mg/kg

経皮LD50 ウサギ >7900mg/kg

皮膚腐食性／刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：データなし

生殖毒性：生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。[磷酸トリトリル]

誤えん有害性：区分に該当しない

その他： 有用な情報なし

---

1 2. 環境影響情報

リン酸トリトリル

水生

魚類 LC50 ニジマス 0.6mg/l, 96 時間

生態毒性：水生生物に非常に強い毒性。長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

分解性： 有用な情報なし

蓄積性： 有用な情報なし

土壤中の移動性： 有用な情報なし

オゾン層への有害性： 有用な情報なし

---

1 3. 廃棄上の注意

焼却処理。その際、シリカの微粉末が生成するので適切な設備での焼却をすること。また、必要に応じて防塵マスク等の保護具を着用すること。廃棄物処理法の許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。本物質を下水や給水設備に流さないこと。内容物/容器を地域/地方/国/国際規約に従って処理すること。

---

1 4. 輸送上の注意

陸上輸送：消防法等の危険物輸送について定めるところに従う。

海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送：航空法に定めるところに従う。

混載禁止：第1類及び第6類の危険物及び高圧ガス。

国連番号：非該当

---

1 5. 適用法令

① 消防法： 指定可燃物（合成樹脂類－その他のもの）

② 労働安全衛生法： 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物：別表第9の626の3:令和6年4月1日施行  
リン酸トリトリル626の3

③ PRTR法： 非該当

※ 都道府県又は市町村条例により規制が異なる場合があるので、詳細は当該自治体にご確認ください。

---

1 6. その他の情報

1 6.1 引用文献

① 石油製品安全データシート作成の手引き 石油連盟（平成12年7月）

② JACA（日本オートケミカル工業会）編集：化学物質管理データベース

③ 原料SDS

④ GHS分類結果データベース 独立行政法人製品評価技術基盤機構

⑤ JIS Z7253 「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）」

---

1 6.2 JISの有無

なし

---

1 6.3 記載内容の問い合わせ先

連絡先： 株式会社ユーエスシー

電話番号： 042-351-0011

FAX番号： 042-351-0010

---

※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報モデルの一つとして、取り扱う事業者提供されるものです。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

---

## [会社情報]

販売者：(株)秋田スズキ

所在地：秋田県秋田市高陽幸町16-16

TEL:018-823-4211